



玉津島明神のほくら（左）と境内に再現された井戸（右）

桜井市忍阪で



## 玉津島明神（桜井市）



万葉集にうたわれる忍坂山（外鎌山）山麓の

古道・忍坂街道沿いに玉津島明神の小さなほくらがあります。忍阪集落内には、舒明天皇陵、万葉歌人の鏡女王墓、日本最古の石造浮彫の伝薬師三尊像（重文）を安置する石位寺があり、記紀万葉故地となっています。

（住所）桜井市忍阪1192  
（祭神）稚日女尊、衣通姫尊  
（交通）近鉄大和朝倉駅から徒歩約20分

（拝観）境内自由  
（駐車場）近隣に無料駐車場あり  
（電話）なし

古事記によると、祭神す。一方、境内の隅にあたる女の子は、この井戸の稚日女尊は天照大神の妹神、衣通姫尊は第19代允恭天皇と忍坂大中姫の皇女とされています。毎年10月初めに忍阪区が主催する「忍坂街道まつり」が開催されます。

衣通姫は忍阪の地で生まれ、その時使ったとき美しさは衣を通して輝いていたことからその名が付けられたとされます。古来よりこの村に生まれ

多くの歴史愛好者が記紀万葉の世界に浸りながら歩みを満喫します。

（奈良まほろばソムリエの会員 吉川康司）

# 美女の産湯 伝わる井戸